川崎電工部 形勢惡化

昨夜職工大會を開いて大に氣勢を上ぐ

三菱造船所の電機工部の職工間にも勞働爭議の相談盛り〳〵なりつゝあるとは既報の如くなるが昨日午後三時より川崎造船所職工大會は神戸市湊川產業館に開催されたるが開會前滿場立錐の地もなく殺氣立てるが賀川豐彦、友愛會神戸支部長久留島氏等數名が熱烈なる演說をなし左の宣言及び決議文を滿場一致にて可決す

宣言

我等は眼前日に働いて居るのも我等は常に生活の脅威を免れ得ないたゞ働くことに依て得たる利益の分配から中に受ければならぬ。我等は絶えず生產業の自治生活をなして一切の實權を掌握する所迄働く事出來、大に幸福なる生活を得ると共に我等として大に働かしめよ、我等として幸福なる新制度を確立せしめよ

決議

我等は絶えず經濟に確實に熱心に且つ勞働に働く事

職工は造船所にては絶えず此要求を認めざるものゝ如く中々强硬なる態度を示せる爲職工側この一紛擾は到底避け難く觀られ形勢急に惡化しつゝあり（神戸電話）

川崎電工組合電工會

社長が歸る迄待って呉れ

職工は關はず要求提出

川崎造船所重役工場長に慰撫を賴んだが

神戸川崎造船所電工作部職工一同は昨日午後一時より職工大會を發したが[illegible]に賴り遂に十日間社長歸部職工一同[illegible]

相呼應

湊川勞働者大會

[illegible]

要求書

[illegible]

聯合會演說會

[illegible]

川崎電氣の會見午後二時

要求撤回運動を會社側は試み中

神戸川崎造船所電氣部職工一同は[illegible]

要求提出

職工は依然精勤

川崎造船所爭議

[illegible]

六ケ條の要求を提出す

川崎造船職工

神戸川崎造船所爭議は會社側では職工側が何處迄も要求を飽迄貫徹する態度を決し[illegible]

川崎屯工の要求

[illegible]

引續き怠業狀態

鑄造木工部の外就業せず

但し會社の狀態は益々强硬

時なら唸聲に物々しい光景

三菱內燃機の勞働者は日を追ふて業が繼續させる事が能きたら當然に從ひ益々火の手の高まる一方で二十八日の

最後の

要求も悉く容られず鑄造部の一部を除いた外全職工は怠業に出たが幸ひ并なく問題の工作部は會社側の說明を聞いて平穩裡に正規の退出時間に歸宅した。同夜工場は誠意を職工に披瀝するまで

怠業を

繼續する事に申合せたことは既報の通りで、二十九日は職工全部出勤したけれど依然鑄造部及び木工部が怠業に就いたのみで他の工場職工は三ケ所伍々工場に集まり手を束ねて經過又は今後の方針に就いて語り合ひ業務狀態は全く怠業に陷つた。斯くて午後七時、職工の出勤出張をも待つて組合長川島技師は各組長を召集し「各組員の手に據つて職工一同の意を聽さしめ去廿九日乃至二週間試

食堂に

長以下の者は退場せよと言ひたるの內に響き渡る

喚聲を

揚げ退出したが單に右の事情、勢り間も無くから高破喚援の勃發を驚かされたが單に右の事情、勢り間も無く元の靜ずさに返つた。しかし一時は物々しい光景を呈した事だつた

軟化運

勃々試みんとしたが職工に說明を與へるから食堂に集合せよとの通知があつたので、職工は直に食堂へ集合した所前十時に至り上郷工場長の名で以て職工に說明を與へるから食堂に集合せよとの通知があつたので、職工は直に食堂へ集合した所前十時に至り上郷工場長及び伍名代表者が出て職工に立ち組長及び伍名代表者が出て職工に立ち組長及び伍名代表者が出て職工に立ち組